

ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）
Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）
Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）
追加型投信／海外／株式

usv.troweprice.com



当ファンド
の特設サイト
はこちらから

ティー・ロウ・プライスの
Webサイトへ移動します



ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）

R&Iファンド大賞 2025

投資信託 北米株式バリュー部門

最優秀ファンド賞 受賞

「ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式
ファンド Bコース（為替ヘッジなし）」が、

株式会社格付投資情報センター（R&I）の

「R&Iファンド大賞2025」におきまして

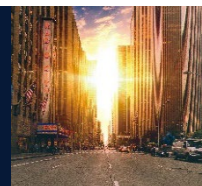
最優秀ファンド賞を受賞いたしました。

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

「投資信託部門」は過去3年間、「投資信託10年部門」は過去10年間、「投資信託20年部門」は過去20年間を選考期間としている。選考に際してはシャープレシオによるランキングに基づき、最大ドローダウン、償還予定日までの期間、残高の規模等を加味したうえで選出している。選考対象は国内籍公募追加型株式投信とし、確定拠出年金専用およびSMA・ラップ口座は除く。評価基準日は2025年3月31日。

ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式ファンド

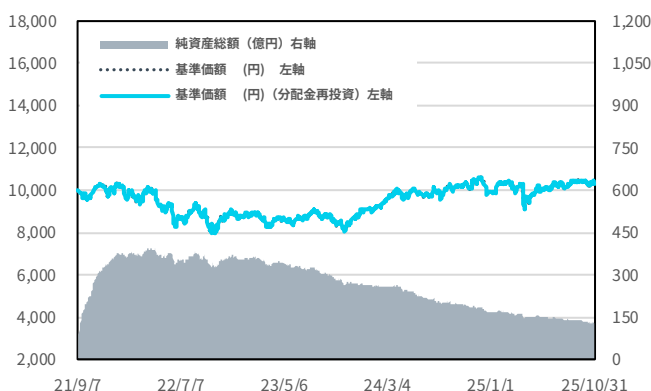
Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）
Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）
Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）
追加型投信／海外／株式



■Aコース（為替ヘッジあり）

| | | | |
|-------|-----------------------|------|-----------|
| 基準価額 | 10,282円 | 設定日 | 2021年9月7日 |
| 純資産総額 | 127.4億円 | 信託期間 | 原則として無期限 |
| 決算日 | 毎年12月15日（休業日の場合は翌営業日） | | |

運用実績の推移



騰落率（%）

| 期間 | 1ヵ月 | 3ヵ月 | 6ヵ月 | 1年 | 3年 | 設定来 |
|------|-------|------|------|------|-------|------|
| ファンド | -1.66 | 0.39 | 4.99 | 1.91 | 17.50 | 2.82 |

分配金実績（1万口当たり、税引き前）

| | 第1期 '21/12/15 | 第2期 '22/12/15 | 第3期 '23/12/15 | 第4期 '24/12/16 | 累計 |
|-----|------------------|------------------|------------------|------------------|----|
| 分配金 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 |

※基準価額は1万口当たりとなっています。

※基準価額および基準価額（分配金再投資）は信託報酬（後記の「ファンドの費用」参照）控除後のものです。

※基準価額（分配金再投資）および騰落率は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。

※運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

■Bコース（為替ヘッジなし）

| | | | |
|-------|-----------------------|------|-----------|
| 基準価額 | 17,185円 | 設定日 | 2021年9月7日 |
| 純資産総額 | 951.4億円 | 信託期間 | 原則として無期限 |
| 決算日 | 毎年12月15日（休業日の場合は翌営業日） | | |

運用実績の推移



騰落率（%）

| 期間 | 1ヵ月 | 3ヵ月 | 6ヵ月 | 1年 | 3年 | 設定来 |
|------|------|------|-------|------|-------|-------|
| ファンド | 2.12 | 4.54 | 15.64 | 5.98 | 43.05 | 71.85 |

分配金実績（1万口当たり、税引き前）

| | 第1期 '21/12/15 | 第2期 '22/12/15 | 第3期 '23/12/15 | 第4期 '24/12/16 | 累計 |
|-----|------------------|------------------|------------------|------------------|----|
| 分配金 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 |

※基準価額は1万口当たりとなっています。

※基準価額および基準価額（分配金再投資）は信託報酬（後記の「ファンドの費用」参照）控除後のものです。

※基準価額（分配金再投資）および騰落率は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。

※運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

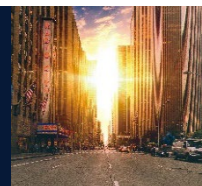
運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建て資産には為替変動リスクもあります）を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

巻末の「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずお読みください。

ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式ファンド

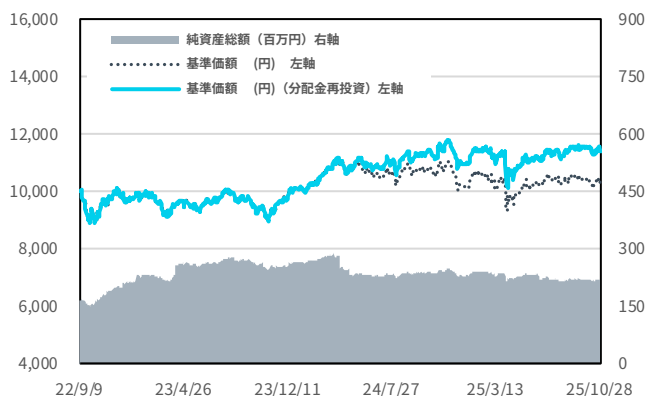
Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）
 Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）
 Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）
 追加型投信／海外／株式



■Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）

| | | | |
|-------|--------------------|------|-----------|
| 基準価額 | 10,259円 | 設定日 | 2022年9月9日 |
| 純資産総額 | 216.8百万円 | 信託期間 | 原則として無期限 |
| 決算日 | 毎月15日（休業日の場合は翌営業日） | | |

運用実績の推移



騰落率（%）

| 期間 | 1ヵ月 | 3ヵ月 | 6ヵ月 | 1年 | 3年 | 設定来 |
|------|-------|------|------|------|-------|-------|
| ファンド | -1.66 | 0.39 | 4.97 | 1.83 | 16.75 | 13.72 |

分配金実績（1万口当たり、税引き前）

| | 第3 3 期 | 第3 4 期 | 第3 5 期 | 第3 6 期 | 第3 7 期 | 累計 |
|-----|----------|----------|----------|----------|-----------|-------|
| | '25/6/16 | '25/7/15 | '25/8/15 | '25/9/16 | '25/10/15 | |
| 分配金 | 0円 | 0円 | 100円 | 100円 | 0円 | 1100円 |

※基準価額は1万口当たりとなっています。

※基準価額および基準価額（分配金再投資）は信託報酬（後記の「ファンドの費用」参照）控除後のものです。

※基準価額（分配金再投資）および騰落率は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。

※運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

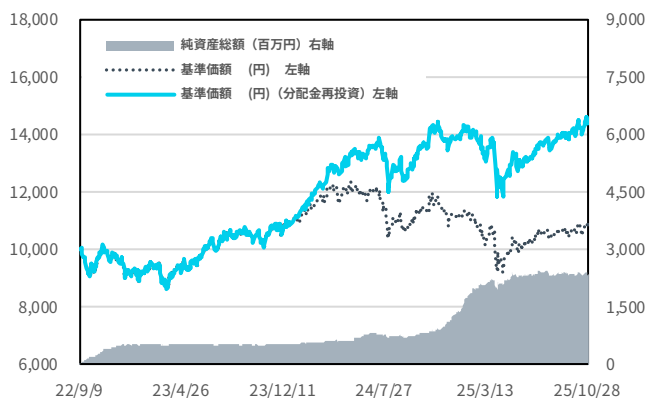
※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

■Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）

| | | | |
|-------|--------------------|------|-----------|
| 基準価額 | 10,843円 | 設定日 | 2022年9月9日 |
| 純資産総額 | 2,342.9百万円 | 信託期間 | 原則として無期限 |
| 決算日 | 毎月15日（休業日の場合は翌営業日） | | |

運用実績の推移



騰落率（%）

| 期間 | 1ヵ月 | 3ヵ月 | 6ヵ月 | 1年 | 3年 | 設定来 |
|------|------|------|-------|------|-------|-------|
| ファンド | 2.11 | 4.50 | 15.54 | 5.90 | 42.58 | 44.73 |

分配金実績（1万口当たり、税引き前）

| | 第3 3 期 | 第3 4 期 | 第3 5 期 | 第3 6 期 | 第3 7 期 | 累計 |
|-----|----------|----------|----------|----------|-----------|-------|
| | '25/6/16 | '25/7/15 | '25/8/15 | '25/9/16 | '25/10/15 | |
| 分配金 | 0円 | 100円 | 100円 | 100円 | 100円 | 3300円 |

※基準価額は1万口当たりとなっています。

※基準価額および基準価額（分配金再投資）は信託報酬（後記の「ファンドの費用」参照）控除後のものです。

※基準価額（分配金再投資）および騰落率は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。

※運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建て資産には為替変動リスクもあります）を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

巻末の「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずお読みください。

ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式ファンド

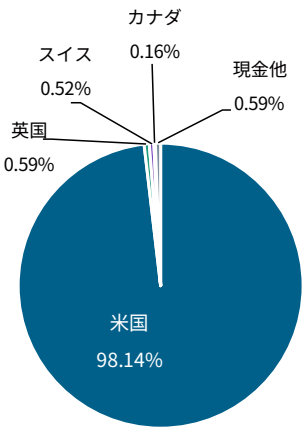
Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）
Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）
Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）
追加型投信／海外／株式

ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式マザーファンドの状況

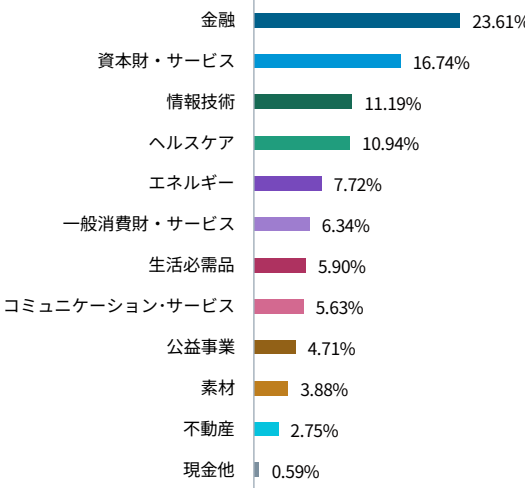
資産配分

| | |
|-----|---------|
| 株式等 | 99.41% |
| 現金他 | 0.59% |
| 合計 | 100.00% |

国・地域別配分（上位5ヵ国）



セクター配分



※構成比はすべてマザーファンドの対純資産総額の比率です。
※セクター配分は、世界産業分類基準（GICS）の分類にて区分しています。ティー・ロウ・プライスは、将来の報告についてGICSの更新があればそれに従います。GICSの情報は巻末の「当資料のご利用にあたっての注意事項」をご確認ください。
※現金他には、キャッシュのほか未収・未払金等を含んでおり、マイナスとなる場合もあります。

組入上位10銘柄

（組入銘柄数：102銘柄）

| | 銘柄名 | セクター | 通貨 | 国・地域 | 構成比 |
|----|--------------------------|----------------|-----|------|--------|
| 1 | JPモルガン・チェース | 金融 | 米ドル | 米国 | 4.10% |
| 2 | アルファベット (注1) | コミュニケーション・サービス | 米ドル | 米国 | 3.88% |
| 3 | バークシャー・ハサウェイ | 金融 | 米ドル | 米国 | 3.24% |
| 4 | ディア | 資本財・サービス | 米ドル | 米国 | 2.59% |
| 5 | キーサイト・テクノロジーズ | 情報技術 | 米ドル | 米国 | 2.42% |
| 6 | チャールズ・シュワブ | 金融 | 米ドル | 米国 | 1.93% |
| 7 | アメテック | 資本財・サービス | 米ドル | 米国 | 1.91% |
| 8 | オールステート | 金融 | 米ドル | 米国 | 1.72% |
| 9 | ウェスティングハウスエアブレーキ・テクノロジーズ | 資本財・サービス | 米ドル | 米国 | 1.71% |
| 10 | コノコフィリップス | エネルギー | 米ドル | 米国 | 1.67% |
| 合計 | | | | | 25.16% |

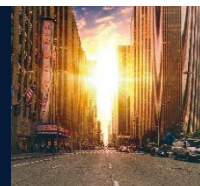
※構成比はすべてマザーファンドの対純資産総額の比率です。
※セクター配分は、世界産業分類基準（GICS）の分類にて区分しています。ティー・ロウ・プライスは、将来の報告についてGICSの更新があればそれに従います。GICSの情報は巻末の「当資料のご利用にあたっての注意事項」をご確認ください。
※当該銘柄の売買を推奨するものではありません。
(注1) 当該銘柄は、同一企業の発行する種類の異なる株式を合算しています。

投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建て資産には為替変動リスクもあります）を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

巻末の「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずお読みください。

ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）
Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）
Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）
追加型投信／海外／株式



運用担当者のコメント

■市場概況

10月の米国株式市場（S&P500指数、米ドルベース）は6カ月続伸し、当月も最高値を更新しました。

米国では、与野党の対立による予算成立の遅れで一部の連邦政府機関が閉鎖され、一部の経済指標の発表も見送られたほか、クレジット関連で若干の動揺がみられる場面がありました。しかし、投資家はこうした逆風よりも、堅調な企業業績、人工知能（AI）関連のビジネスをめぐる様々な報道、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げといった追い風により注目し、楽観姿勢を維持しました。米中関係をめぐっては、月中、レアアースの輸出規制を強化した中国に対し、トランプ大統領が関税率引き上げを警告したことを受けて一時は市場心理が悪化しましたが、月末近くに首脳会談が滞りなく行われたことを受け、市場の警戒は和らぎました。

S&P500指数の業種（世界産業分類基準に基づく11セクター）別のパフォーマンス（トータルリターンベース）では、AIへの期待が継続した「情報技術」の上昇が目立ったほか、主要企業が好決算・業績見通しを発表した「ヘルスケア」なども相対上位となった一方、前月に続き、「素材」、「金融」、「不動産」、「生活必需品」など景気敏感とディフェンシブが混在しながらも、バリュー銘柄の多いセクターが相対下位となりました。Russell1000のスタイル別指数でも、バリュー株指数がグロース株指数に劣後しました。

■運用概況

10月のファンドの騰落率は、Aコースは-1.66%、Bコースは+2.12%、Cコースは-1.66%、Dコースは+2.11%となりました。

組入銘柄では、前月に引き続き、検索エンジン大手グーグルの親会社のアルファベットが最大のプラス寄与となりました。当月もAIに関連した収益期待が多くの関連銘柄の株価を押し上げる中、同社も、①他社がAIを活用するうえで必要なクラウドサービス事業と、②AIを活用した同社自身の検索サービスや広告事業がともに好調で、好決算を発表して株価が上昇しました。同じく、クラウドサービス事業が好調で、これまでの巨額の設備投資が実を結びつつあるとの期待が高まったネット通販大手のアマゾン・ドット・コムや、AI稼働に不可欠なデータセンター向け発電機器の需要急増を背景に好決算を発表した建機・重機メーカーのキャタピラーも、株価上昇により組み入れがプラスに寄与し、テクノロジー企業のみならず、他の業種の企業でもAIが収益成長の源泉となっている状況を映し出しました。

一方、製紙会社のインターナショナル・ペーパーは、7-9月期業績が市場予想を下回り、最終赤字となったことが嫌気され、株価が下落して組み入れがマイナスに寄与しました。北米の業績は予想通りながら、欧州部門が不振でした。しかし当ファンドでは、過去にエンジニアリング会社の立て直しに成功したCEOによる改革と、通販需要の拡大を背景とする段ボール原紙市況の循環的な回復に期待し、AIのみに頼らないためのポートフォリオの分散確保の重要な手段として、引き続き当銘柄を選好しています。

■今後の見通し

現代は二極化の時代を迎えていると考えています。ポピュリストと民主主義勢力の対立が進み、機能不全に陥りがちな政治のみならず、経済や市場においても顕著な二極化が進んでいるようです。株式市場では一握りの超大型テクノロジー銘柄とそれ以外のパフォーマンス格差が際立っており、企業部門ではAI関連分野は発展し、それに伴う設備投資も好調さを維持する一方、AI以外の分野は（関税などの影響もあって）弱さが目立ち始め、雇用情勢も悪化傾向となっています。所得・消費環境でも、富裕層は株式市場の最高値更新による資産効果の恩恵を受ける一方、中低所得層は物価高や賃金上昇の鈍化に直面しています。

こうした両極端な環境を乗り切る最善の手段は、やはり投資対象の分散とポートフォリオのバランス確保であると考え、愚直にこれを実践しています。一定のバリュエーション規律は重視しながらも、株式市場のけん引役が交代する場合も、リスク選好が高まる場合でも後退する場合でも、リターンを確保できることを念頭に、銘柄の選別とポジショニングを決定しています。

当ファンドでは引き続き、持続的に安定したファンダメンタルズの見通しと企業のクオリティを重視しながらも、バランスのとれたアプローチを維持して優良銘柄の発掘に努め、市場環境の変化に耐えうるポートフォリオを維持しようと考えています。今後も、世界中に広がる調査網を最大限に活用し、企業レベルのファンダメンタルズやバリュエーション水準などを重視しながらも、単純な「割安さ」だけにとらわれず、①景気拡大の恩恵が株価に十分に織り込まれていない、②個別の問題が改善すれば株価上昇が見込める、③将来の業界の構造変化がチャンスとなりうる、といった複数の視点・多様な着眼点から上昇が期待される有望株を割り出す「成長株投資家ならではの割安株投資」を通じて、お客様に分散投資の手段を提供し、運用資産の多様化に貢献することを目指します。

投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建て資産には為替変動リスクもあります）を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

巻末の「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずお読みください。

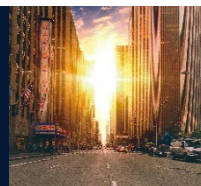
ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）

Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）

Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）

追加型投信／海外／株式



ファンドの特色

1

ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)への投資を通じて、米国の株式の中で、企業の本質的価値に比較して過小評価されていると判断される株式を中心に投資を行います。大型株式への投資を基本としますが、中型株式等へも投資する場合があります。なお、米国以外の企業にも投資することがあります。

2

銘柄選択に関しては、個別企業分析に基づく「ボトム・アップ・アプローチ¹⁾」を重視した運用を行います。個別企業分析にあたっては、ティー・ロウ・プライス²⁾のアナリストによる独自の企業調査情報を活用します。

*1 ボトム・アップ・アプローチとは、アナリストの個別企業に対する調査や分析等に基づきその企業の投資価値を判断し、個別銘柄を選択する運用手法です。

*2 委託会社およびその関連会社をいいます。

3

<Aコース／Cコース>

実質外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

<Bコース／Dコース>

実質外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行いません。

※市場動向、資金動向、信託財産の規模等により、上記のような運用ができない場合があります。

※上記は当ファンドの主たる投資対象であるマザーファンドの特色を含みます。

投資リスク

基準価額の変動要因

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。

ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。

当ファンドが有する主なリスク(ファンドの主たる投資対象であるマザーファンドが有するリスクを含みます。)は以下の通りです。

株価変動リスク

当ファンドは、米国の株式を主要な投資対象としますので、その基準価額は、株式(米国預託証券(ADR)等を含みます。)の値動きにより、大きく変動することがあります。株価は、発行企業の業績、市場での需給関係、政治・経済・社会情勢等の影響を受けて、ときには大きく変動します。発行企業が経営不安や倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。

為替変動リスク

AコースおよびCコースは、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。また、為替ヘッジを行う際は、通貨間の金利差相当分のヘッジコストがかかる場合があり、ファンドの基準価額に影響します。

BコースおよびDコースは、原則として対円で為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接受けます。したがって、為替相場が円高方向に進んだ場合は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、為替相場は大きく変動する場合があります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

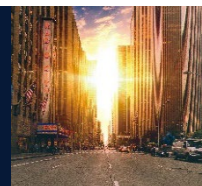
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建て資産には為替変動リスクもあります）を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

巻末の「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずお読みください。

ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）
Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）
Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）
追加型投信／海外／株式



分配方針

<Aコース／Bコース>

■ 年1回の決算時(毎年12月15日。休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の分配方針に基づき分配を行います。

- ・分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
- ・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。なお、必ず分配を行うものではありません。
- ・留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

<Cコース／Dコース>

■ 毎月の決算時(毎月15日。休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の分配方針に基づき分配を行います。

- ・分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
- ・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。なお、必ず分配を行うものではありません。
- ・留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

■ 毎決算日の前営業日の基準価額に応じて、以下の金額の分配を行うことを目指します。

| 決算日の前営業日の基準価額 | 分配金額(1万口当たり、税引前) |
|--------------------|------------------|
| 11,000円未満 | 基準価額の水準等を勘案して決定 |
| 11,000円以上12,000円未満 | 200円 |
| 12,000円以上13,000円未満 | 300円 |
| 13,000円以上14,000円未満 | 400円 |
| 14,000円以上 | 500円 |

※毎決算日の前営業日の基準価額の水準に応じて上記の表に基づく分配金額を支払うことを原則としますが、その金額は変動するものであり、基準価額の水準によっては分配金が支払われないこともあります。したがって、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※基準価額が上記の表に記載された水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配が次期決算以降も継続されるというものではありません。

※分配金の支払いにより純資産総額は減少することになり、基準価額が下落する要因となります。

※分配金の支払いのために、現金化またはポートフォリオ再構築を行うための追加的な取引コスト等が発生する場合や現金の保有比率が高まる場合があります。

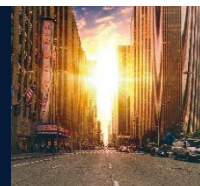
※「収益分配金に関する留意点」もあわせてご覧ください。

投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建て資産には為替変動リスクもあります）を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

巻末の「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずお読みください。

ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）
Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）
Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）
追加型投信／海外／株式



収益分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

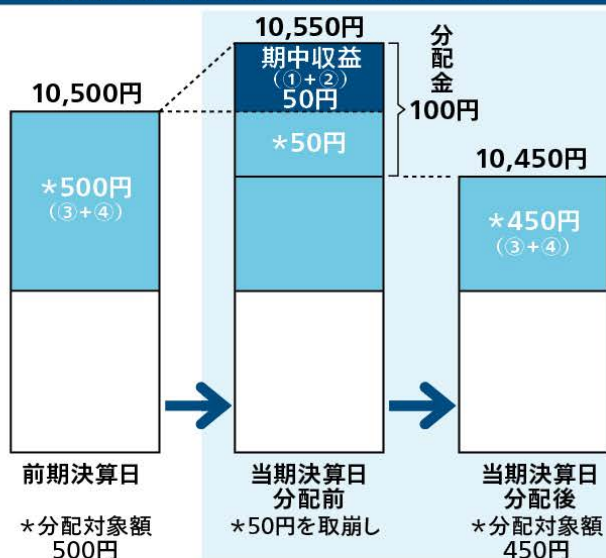
投資信託で分配金が
支払われるイメージ



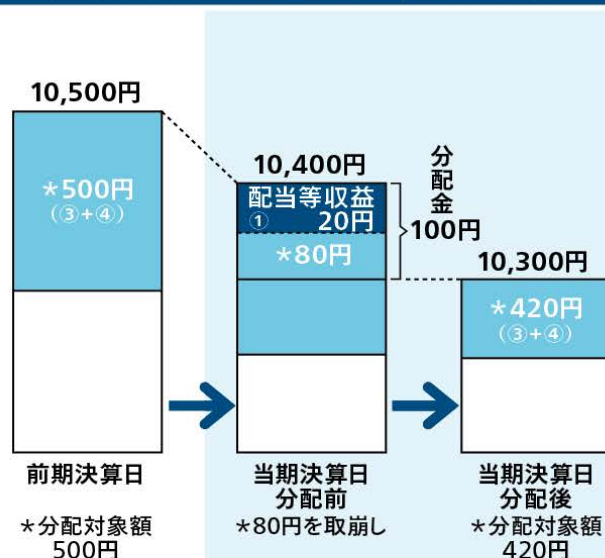
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



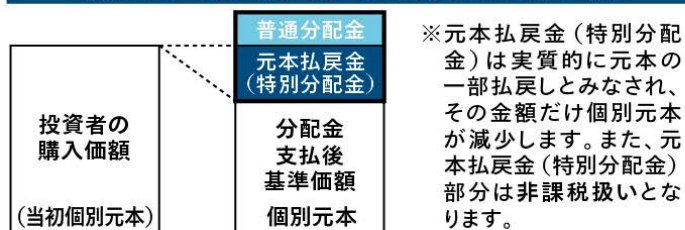
前期決算日から基準価額が下落した場合



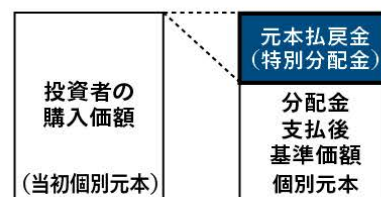
※分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金: 個別元本（投資者のファンドの購入価額）を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金（特別分配金）: 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建て資産には為替変動リスクもあります）を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

巻末の「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずお読みください。

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）
Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）
Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）
追加型投信／海外／株式



| | | | | | |
|--------|--------------------|---|--------|--|---|
| 購入時 | 購入単位 | 一般コース:1万以上1口単位または1万円以上1円単位 自動けいぞく投資コース:1万以上1口単位または1万円以上1円単位 ※購入後のコース変更はできません。詳しくは販売会社にお問い合わせください。 | 信託期間 | 原則として無期限 (設定日:2021年9月7日(Aコース／Bコース)、2022年9月9日(Cコース／Dコース)) | |
| | 購入価額 | 購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。 | | 繰上償還 | 次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了(繰上償還)することがあります。 ・各ファンドについて受益権口数が50億口を下回ることとなった場合 ・信託契約を解約することが受益者のため有利であると認める場合 ・信託契約を解約することに正当な理由がある場合 |
| | 購入代金 | 販売会社の定める期日までにお支払いください。 | | 決算日 | Aコース／Bコース:毎年12月15日(休業日の場合は翌営業日) Cコース／Dコース:毎月15日(休業日の場合は翌営業日) |
| 換金時 | 換金価額 | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。 | 収益分配 | Aコース／Bコース:年1回の決算時に、分配方針に基づいて分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。 Cコース／Dコース:毎月の決算時に、分配方針に基づいて分配を行います。 ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。 | |
| | 換金代金 | 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお申込みの販売会社でお支払いします。 | | 信託金の限度額 | 各ファンドについて1兆円を上限とします。 |
| 申込について | 申込締切時間 | 原則として、午後3時30分までに販売会社が受付けた分を当日のお申込みとします。 ※販売会社によっては上記と異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。 | 公告 | 公告を行う場合は日本経済新聞に掲載します。 | |
| | 換金制限 | ファンドの資金管理を円滑に行うため、1日1件10億円を超える換金はできません。また、委託会社の判断により、別途制限を設ける場合があります。 | 運用報告書 | AコースおよびBコースは毎年12月の決算時および償還時に、CコースおよびDコースは毎年6月、12月の決算時および償還時に、期中の運用経過などを記載した交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて知れている受益者に対して提供・交付します。 | |
| | 購入・換金申込不可日 | ニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行の休業日には、お申込みの受付は行いません。 ※スイッチングのお申込みの場合も同様です。 | スイッチング | AコースとBコースの間、CコースとDコースの間でスイッチングが可能です。スイッチングの際には、通常の換金時と同様に税金がかかります。 | |
| | 購入・換金申込受付の中止および取消し | 金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。 ※スイッチングのお申込みの場合も同様です。 なお、主要投資対象市場の規模・流動性等を勘案し、購入のお申込みの受付を制限することがあります。 | 課税関係 | 課税上は、株式投資信託として取扱われます。 一定の要件を満たした公募株式投資信託は、税法上、少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」の適用対象となります。 AコースおよびBコースはNISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。CコースおよびDコースはNISAの適用対象ではありませんので、ご注意ください。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 配当控除の適用はありません。 | |

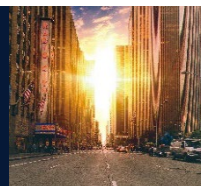
| ファンドの費用 | | | | | | | | | | | |
|---|---|----------------------|---|-------|----------------------|------------|----------------------|-------|----------------------|------------|-----------|
| 投資者が直接的に負担する費用 | | 投資者が信託財産で間接的に負担する費用 | | | | | | | | | |
| 購入時手数料 | 購入金額(購入申込日の翌営業日の基準価額×購入口数)に以下の手数料率を乗じた額とします。 | 運用管理費用(信託報酬) | ファンドの純資産総額に対し、 年1.4575%(税抜1.325%) の率を乗じた額が運用管理費用(信託報酬)として毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、AコースおよびBコースは毎計算期の最初の6ヵ月終了日(休業日の場合は翌営業日とします。)および毎計算期末または信託終了のとき、CコースおよびDコースは毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。 | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>購入代金</th> <th>手数料率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1億円未満</td> <td>3.30%(税抜3.0%)</td> </tr> <tr> <td>1億円以上5億円未満</td> <td>1.65%(税抜1.5%)</td> </tr> <tr> <td>5億円以上</td> <td>0.55%(税抜0.5%)</td> </tr> </tbody> </table> | 購入代金 | 手数料率 | 1億円未満 | 3.30%(税抜3.0%) | 1億円以上5億円未満 | 1.65%(税抜1.5%) | 5億円以上 | 0.55%(税抜0.5%) | その他の費用・手数料 | 信託事務の諸費用等 |
| | 購入代金 | 手数料率 | | | | | | | | | |
| | 1億円未満 | 3.30%(税抜3.0%) | | | | | | | | | |
| 1億円以上5億円未満 | 1.65%(税抜1.5%) | | | | | | | | | | |
| 5億円以上 | 0.55%(税抜0.5%) | | | | | | | | | | |
| ※購入代金＝購入口数×基準価額＋購入時手数料(税込) ※スイッチングによる購入の場合は無手数料とします。 | 法定書類等の作成等に要する費用(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷、交付および提出にかかる費用)、監査費用、計理業務およびこれに付随する業務にかかる費用等は、ファンドの純資産総額に対して年率0.11%(税抜0.1%)を上限とする額が毎日計上され、AコースおよびBコースは毎計算期の最初の6ヵ月終了日(休業日の場合は翌営業日とします。)および毎計算期末または信託終了のとき、CコースおよびDコースは毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。 | | | | | | | | | | |
| | 組入る有価証券の売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用等が、ファンドから支払われます。 ※運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。 | | | | | | | | | | |
| 信託財産留保額 | ありません。 | 売買委託手数料等 | | | | | | | | | |

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

巻末の「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずお読みください。

ティー・ロウ・プライス 米国割安優良株式ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）
Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）
Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）
追加型投信／海外／株式



当資料のご利用にあたっての注意事項

当資料は、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社が作成したお客さま用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

投資信託は、値動きのある有価証券等を対象としているため、投資元本を割り込み損失が生じることがあります。ご購入の際は販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）を必ずお受け取りのうえ、内容をよく読み、ご自身でご判断ください。

投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。

また、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

個別銘柄につき、売買を推奨するものではありません。

当資料内で表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性あるいは完全性について保証するものではありません。

当資料における見解等は資料作成時点のものであり、将来事前の通知なしに変更されることがあります。

世界産業分類基準（「GICS」）は、モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル（「MSCI」）およびマグローヒル・カンパニー傘下のスタンダード・アンド・プアーズ（「S&P」）が開発した独占的財産およびサービスマークであり、ティー・ロウ・プライスにライセンス供与されています。MSCI、S&PまたはGICSの作成、編集もしくはGICS分類に関与する第三者はいずれも、当該基準や分類（またはその利用から得られた結果）について明示的にも暗示的にもいかなる保証や表明もしません。また、すべての関係当事者は、当該基準や分類のいずれについても、その独創性、正確性、網羅性、商品性または特定の目的適合性について、いかなる保証からも明示的に免責されます。前述の内容を制限することなく、MSCI、S&P、その関連会社またはGICSの作成、編集もしくはGICS分類に関与する第三者はいずれの場合も、直接的、間接的、特別、懲罰的、結果的またはその他のいかなる損害（逸失利益を含む）について、その発生可能性が通知されていたとしても、いかなる責任も負いません。

詳しくは、契約締結前交付書面および投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分にお読みください。

NOMURA

野村證券

商号等：野村證券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第142号

加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／

一般社団法人金融先物取引業協会／

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は

**T.RowePrice**

商号等：ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3043号

加入協会：一般社団法人日本投資顧問業協会／

一般社団法人投資信託協会／

一般社団法人第二種金融商品取引業協会